



## ギリシャ碑文 補遺シリーズ

# SEG

## Supplementum Epigraphicum Graecum

Edited by A. Chaniotis, T. Corsten, R.S. Stroud and R.A. Tybout

(Gieben / Brill)



### Editorial Board

Assistant Editors: N. Papazarkadas, M.B. Richardson and E.

Sverkos Advisory Editors: H.W. Pleket, A. Avram, M.L. Lazzarini, A. Martin and K. Hallof

第1巻-第25巻がリプリントで再登場しました。

Bd.1-25 (in 8 Bde.): **392,700円**

第1巻から最新第68巻および、索引3巻の合計額(現在入手可能タイトル)

**セット割引価 3,180,870円**

(10%消費税込・送料込)

(従来は Gieben が出版、現在は Brill が継承しています。)

**Supplementum Epigraphicum Graecum** はギリシャ碑文の新刊を年報で出版しており、発見された資料の研究を行っています。各巻は毎年の研究成果を反映し、ギリシャ世界全体をカバーするものです。そして紀元8世紀以後の資料については収録されません。

SEG は新しい碑文の完全なギリシャ語本文を批判的に検討した結果を示しており、あたらしい読解と解釈、また既存の碑文に関する研究、また時にはこうした資料のギリシャ語版を表わします。

**SEG Online** は本セットをオンラインでアクセスするサービスです。同一機関 IP アドレス内で複数利用者が同時に何人でも利用できます。買切り制(本体価と追録価)および購読制がございます。提供価格およびトライアルご希望は、お問い合わせください。

**Inscriptiones Graecae (deGruyter/G)** 古代ギリシャの世界を壮大な規模で発掘した碑文から解き明かす記念碑的集大成をご案内しております。新刊、再刊情報などを詳しくお伝えしております。また、ベルリン＝ブランデンブルク科学アカデミーが2009年に発行したパンフレットをシリーズ予約と欠巻補充のお客様に差し上げております。小社のホームページをご覧ください。 <https://n-online.jp/cat/IG.html>

## エヌオンライン

〒113-0033 東京都文京区本郷 2-3-9 ツインビュー

TEL 03-5689-7270 FAX 03-5689-7271

<https://n-online.jp> email:customer@n-online.jp

## SEG の歴史

### SEG の起源

SEG は、オランダ人学者 J.J.E. Hondius により 1923 年に創設されました。古代世界全体のギリシア碑文で新たに発見されたものと、個々の巻で毎年著名な碑文として出現してきたすべての研究を出版することを目的としていました。当時、ギリシア碑文は書誌的構成が非常に貧弱でした。従って、新しい碑文研究が、集成・記念論文集・年次総会やシンポジウムの議事録・発掘リポート・旅行記といったものも含め、数百のジャーナルや数え切れないモノグラフで出版されたのです。その当時以降、残念なことに、碑文研究の混沌とした離散は悪化する一方でした。その結果、古代歴史家や碑文研究者にとって、碑文原典資料へのアクセスは非常に困難になっていました。

1923 年から 1950 年の間、このプロジェクトがケンブリッジの A.G. Woodhead に引き継がれた後、Hondius は 12 巻を完成させました。言語にはラテン語が使われました。Hondius と Woodhead は共同で 25 巻を刊行し、価値ある貢献を提供する卓越した業績を成し遂げました。彼らは何人かの国際的なアドバイザーから支援されていました。SEG 1-25 は有益でしたが、毎年組織的に古代世界のすべてのエリアをカバーすることには成功しませんでした。個々の巻は、例えば、SEG 5、10、21 はアッチカに、というように、あるひとつのエリアからの碑文に集中していました。ギリシア世界全体からの碑文という収穫を組織的にカバーしたのは、J. & L. Robert による非常な努力によるもの、すなわち SEG における非常に貴重な "Bulletin Epigraphique" でした。しかし、新しいテキストはリプリントされず、毎年索引が刊行されることもありませんでした。ギリシア碑文の書誌は、混沌としたままだったのです。1971 年、A.G. Woodhead は編集者を続けていくことができず、SEG の刊行は中断しました。

### SEG の復興

1978 年、二人の新しい共同編集者、ライデン大学の H.W. Pleket とカリフォルニア・バークレー大学の R.S. Stroud は、SEG の刊行を再開し、毎年ギリシャ世界のすべてをカバーする当初の目的実現に着手しました。彼らは詳細な索引を加えることにより、歴史家にとって資料によりアクセスしやすくすることで刊行を前進させました。ラテン語から英語に変更されました。そのとき以降、Stroud と彼のスタッフ (Dr. S.B. Aleshire、1997 年以降 Dr. M.B. Richardson) は、アッチカとペロポネソスからの碑文を引き受け、Pleket と彼のスタッフ (最初に W. Peeters、1980 年以降は Dr. RA. Tybout、1988 年以降は Dr. J.H.M. Strubbe) は、ギリシア世界の残りの部分に責任を持つことになりました。発端から、東西ヨーロッパからの 4 人の著名な研究者が編集顧問として招かれました。

「新しい」SEG の最初の巻は、1979 年に刊行されました。以降、毎年 1 巻が刊行されています。49 巻が 2003 年初めに (約 930 ページで) 刊行されました。2 つの統合された索引が製作されました (26-35 は H. Roozenbeek により、36-45 は J.H.M. Strubbe による)。42 巻以降、1992 年、J.H.M. Strubbe (ライデン) はライデン大学の古代史教授を引退した H.W. Pleket と一緒に編集者としての役割を引き継ぎました。1998 年、A. Chaniotis 教授 (ハイデルベルグ) が編集者に加わり、彼のスタッフとして Dr. E. Sverkos と、2003 年には Dr. Th. Corsten が加わりました。2003 年には、H.W. Pleket が上級編集者を引退しました。新しい SEG の顧問編集者として、A. Avram (ブカレスト)、J. Bingen (ブリュッセル)、P. Herrmann (ハンブルグ)、M.L. Lazzarini (ローマ)、A. Martin (ブリュッセル)、G. Mihailov (ソフィア)、L. Moretti (ローマ)、V. Velkov (ソフィア)、J.G. Vinogradov (モスクワ) がいます。彼らは関連した文献をたどり資料を精査する編集者を助けました。

現在入手可能な巻は以下に掲げています。

68 <u>Supplementum Epigraphicum Graecum Volume LXVIII (2018)</u>	75,900.-
67 <u>Supplementum Epigraphicum Graecum Volume LXVII (2017)</u>	75,900.-
66 <u>Supplementum Epigraphicum Graecum Volume LXVI (2016)</u>	80,300.-
65 <u>Supplementum Epigraphicum Graecum Volume LXV (2015)</u>	86,900.-
64 <u>Supplementum Epigraphicum Graecum Volume LXIV (2014)</u>	84,700.-
63 <u>Supplementum Epigraphicum Graecum Volume LXIII (2013)</u>	82,500.-
62 <u>Supplementum Epigraphicum Graecum Volume LXII (2012)</u>	82,500.-
61 <u>Supplementum Epigraphicum Graecum Volume LXI (2011)</u>	83,600.-
60 <u>Supplementum Epigraphicum Graecum Volume LX (2010)</u>	86,900.-
59 <u>Supplementum Epigraphicum Graecum Volume LIX (2009)</u>	92,400.-
58 <u>Supplementum Epigraphicum Graecum Volume LVIII (2008)</u>	86,900.-
57 <u>Supplementum Epigraphicum Graecum Volume LVII (2007)</u>	89,100.-
 <i>Ed. by A. Chaniotis, T. Corsten, R.S. Stroud and R.A. Tybout 以下同様</i>	
56 <u>Supplementum Epigraphicum Graecum Volume LVI (2006)</u>	91,300.-
55 <u>Supplementum Epigraphicum Graecum Volume LV (2005)</u>	93,500.-
54 <u>Supplementum Epigraphicum Graecum Volume LIV (2004)</u>	89,100.-
53 <u>Supplementum Epigraphicum Graecum Volume LIII – Pt.1&amp;2 (2003)</u>	128,700.-
52 <u>Supplementum Epigraphicum Graecum Volume LII (2002)</u>	89,100.-
51 <u>Supplementum Epigraphicum Graecum Volume LI (2001)</u>	89,100.-
50. <u>Supplementum Epigraphicum Graecum Volume L (2000)</u>	89,100.-
49. <u>Supplementum Epigraphicum Graecum Volume XLIX (1999)</u>	(品切れ)
48. <u>Supplementum Epigraphicum Graecum Volume XLVIII (1998)</u>	89,100.-
47. <u>Supplementum Epigraphicum Graecum Volume XLVII (1997)</u>	89,100.-
46. <u>Supplementum Epigraphicum Graecum Volume XLVI (1996)</u>	82,500.-
45. <u>Supplementum Epigraphicum Graecum Volume XLV (1995)</u>	82,500.-
 <i>Ed. by H.W. Pleket, R.S. Stroud and J.H.M. Strubbe 以下同様</i>	
44. <u>Supplementum Epigraphicum Graecum Volume XLIV (1994)</u>	68,200.-
43. <u>Supplementum Epigraphicum Graecum Volume XLIII (1993)</u>	(品切れ)
42. <u>Supplementum Epigraphicum Graecum Volume XLII (1992)</u>	68,200.-
 <i>Ed. by H.W. Pleket and R.S. Stroud</i>	
26. <u>Volume XXVI (1976-1977)</u> から 41. <u>Volume XL(1991)</u> まで : 各巻それぞれ (Vol.XXIX 在庫品切れ)	56,100.-
 <u>1-25. Supplementum Epigraphicum Graecum, Volumes I to XXV (1923 - 1971)</u> <u>plus Index (8 vols.) (1923-1971) &lt;Reprint in Dec.2017&gt;</u>	 392,700.-
 (索引巻)	
<u>SEG, Consolidated index for volumes XXVI - XXXV (1976- 1985)</u>	61,600.-
<u>SEG. Consolidated Index for volumes XXXVI - XLV (1986-1995)</u>	82,500.-
<u>SEG. Consolidated Concordances for Volumes XLVI - LX (1996- 2010)</u>	55,000.-